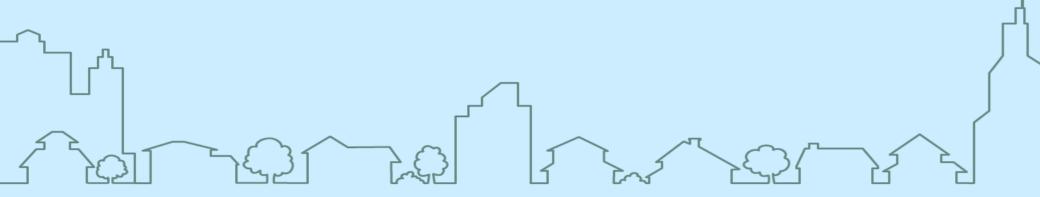
~中野総合学科新校(仮称)再編実施計画懇話会プレゼンテーション~



中野市の目指すまちづくり



中野市 副市長 竹内敏昭

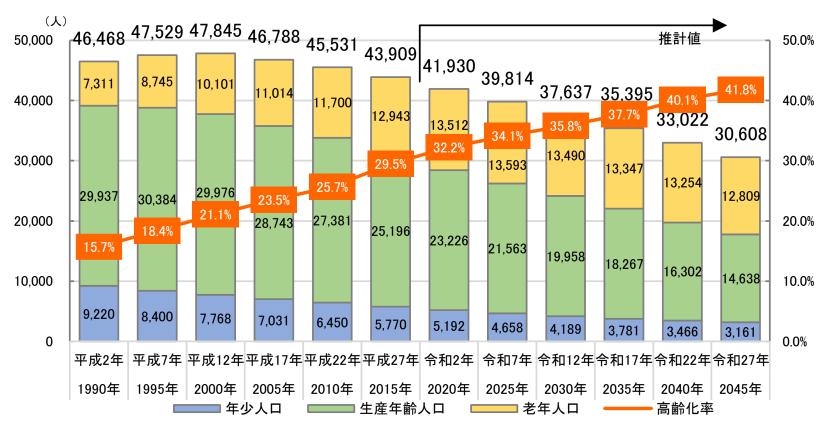


中野市の現状

1. 「中野市の現状」

人口減少、少子高齢化が進んでいる

図表:年齢3区分別人口と高齢化率の推移



出典:1990年~2015年総務省「国勢調査」

2020年以降 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、2015年から2045年までの30年間に、 人口は13,301人減少し、高齢化率は41.8%に達すると見込まれています。

1. 「中野市の現状」

住みたい田舎ベストランキング

「田舎暮らしの本」(宝島社)より

2020年

総合部門 73位(初)

小さなまち(人口10万人未満) 総合部門 ランク アップ



2021年

総合部門 28位 近年、 「住みたい田舎」 として評価が上昇!

小さな市(人口10万人未満) 総合部門

- →中野市の魅力は、社会・経済的利点と農村の生活環境が融合された住環境にあり、 市民の日々の活動によって創り出されている。
- →そのため、市の総合計画(後期基本計画)においても、 <u>行政だけがやるのではなく、市民と行政が連携しながら、</u> 中野市の魅力を活かし、維持していくことが大切

中野市のまちづくり

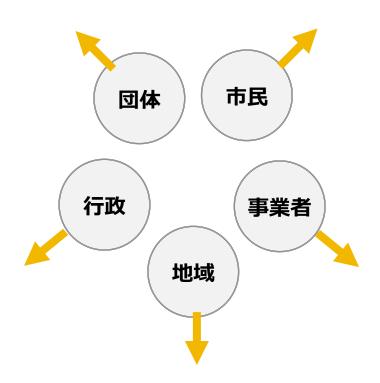
~第2次中野市総合計画後期基本計画から~

(令和4年3月策定)

総合計画(後期基本計画)の必要性

中野市に必要な変化を、総合計画によって明らかにし、 民間・行政のベクトルをできるだけ合わせることで、地域資源を 効率的かつ効果的に活かしていきます。

ベクトルがバラバラの状態

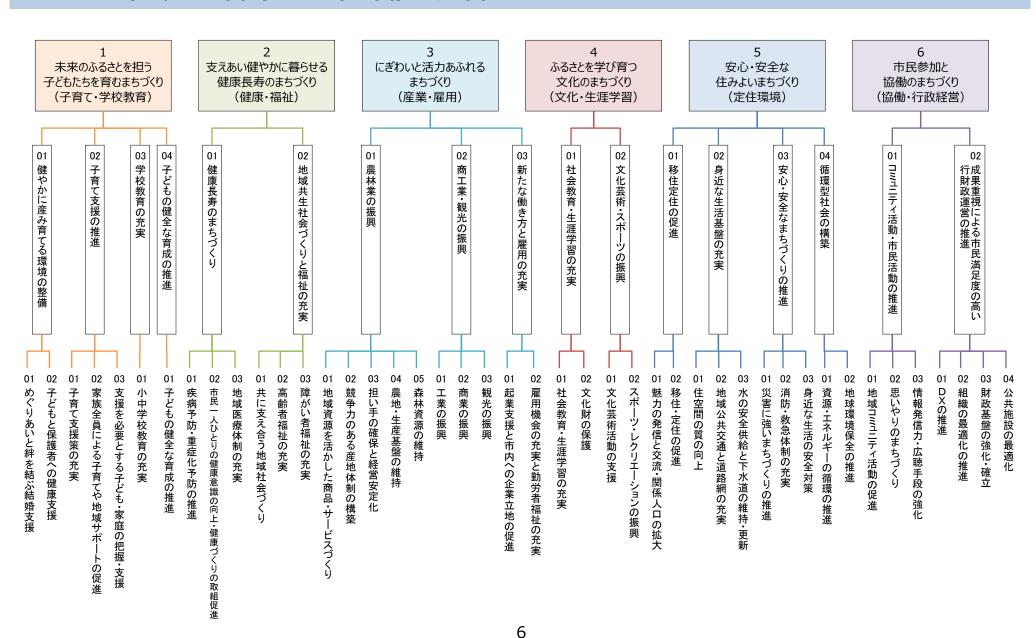


ベクトルがそろう状態



2. 中野市のまちづくり

第2次中野市総合計画(後期基本計画)の施策体系



重点テーマと重点プロジェクトを新たに設定

将来都市像を実現するために、後期基本計画の計画期間において、 特に力を入れて取り組むべき視点を重点テーマとして設定しました。

重点テーマ

協・働・響・命を創造するまちづくり

【言葉が意味すること】

「協」…協力や協調

「働」…活動や挑戦、豊かな暮らし

「響」…市民の声を聴く、市民の元気な声 「命」…健康、安心安全

重点テーマを実現するために5つの重点プロジェクトを設定しました。

若い世代が集まり 育つまちを創る

B

市民がチャレンジ しやすいまちを創る

産業や活動が大きく 育つまちを創る

D

健康で安心して 暮らせるまちを創る Е

行財政改革により 持続可能なまちを創る

まちづくり計画の紹介

中野市まちづくり基本計画

「都市計画マスタープラン」と「立地適正化計画」を一体的に進め、「中野市まちづくり基本計画」を策しています。

都市計画マスタープランとは?

- ▶ 「都市計画」とは、土地利用や道路、公園などの計画を定めるもので、より良いまちをつくっていくために、総合的な指針としてまとめたものが「都市計画マスタープラン」です。
- 「都市計画マスタープラン」では、長期的視点にたった都市の将来像を明確にし、その実現にむけての大きな道筋を明示します。

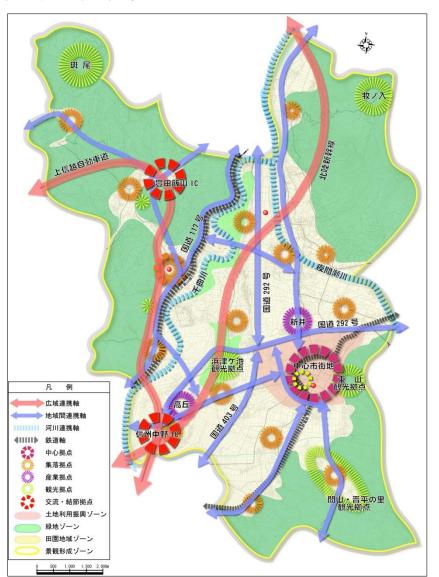
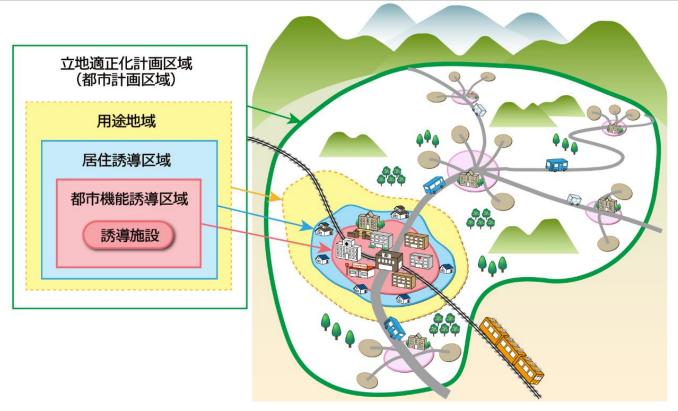


図:都市構造図 Q

3. まちづくり計画の紹介

立地適正化計画とは?

- ▶ 人口減少の中においても持続可能なまちづくりを目的とし、集約型都市構造(コンパクト+ネットワークのまちづくり)を目指す計画です。
- ▶ 立地適正化計画は、都市計画マスタープランの一部と見なされる計画です。

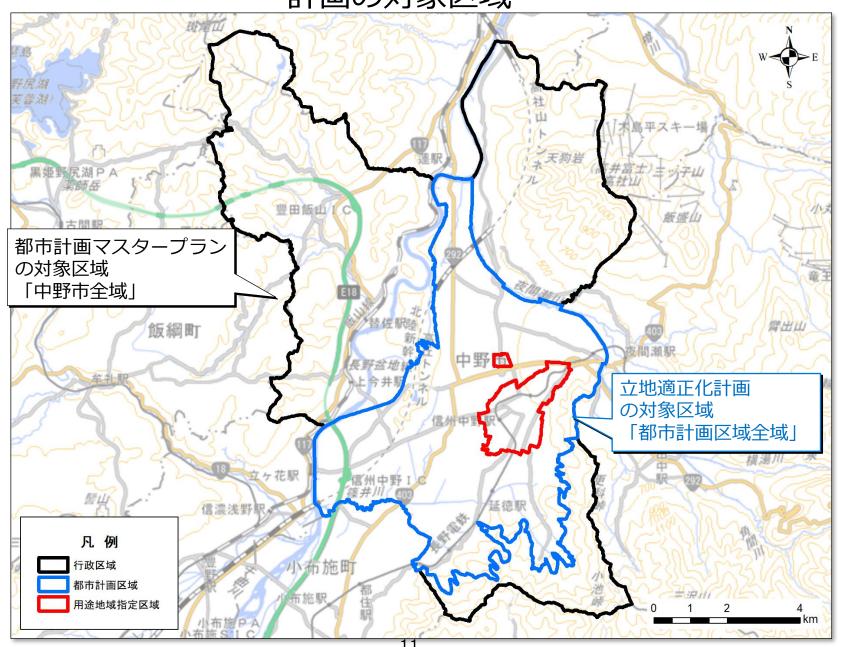


	誘導施設	都市機能誘導区域内において立地を維持・誘導すべき都市機能増進施設
	都市機能誘導区域	医療・福祉・商業等の都市機能増進施設を都市の拠点に維持・誘導することにより、各種サービスの効率的な提供を図る区域
	居住誘導区域	医療・福祉・商業等の生活サービス機能を持続的に確保できるように、居住を促進し、一定の人口密度の維持を図る区域

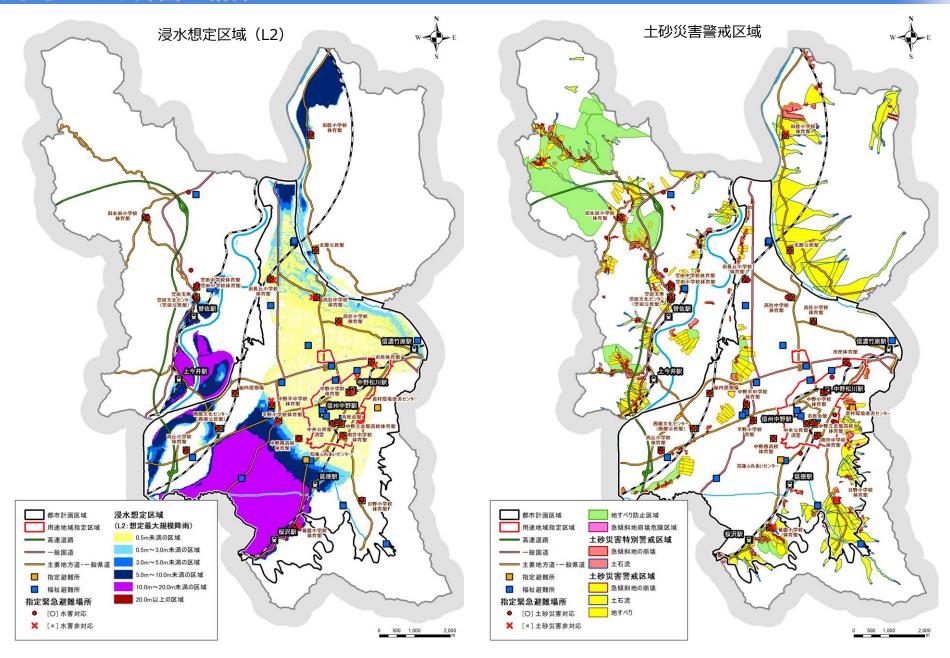
10

3. まちづくり計画の紹介

計画の対象区域



3. まちづくり計画の紹介



高校生に期待すること

~未来ある子ども達の飛躍を願って~

4. 高校生に期待すること

①中野市の魅力の発見(観光資源の再発見)

- ・高校生の目線で、中野市の新たな魅力を再発見!
- →魅力の再発見をするための過程(体験)を通じて、中野市 に詳しくなっていただくと同時に、愛着を持っていただきたい。



②空き家、空き店舗を活用した学習機会の創出

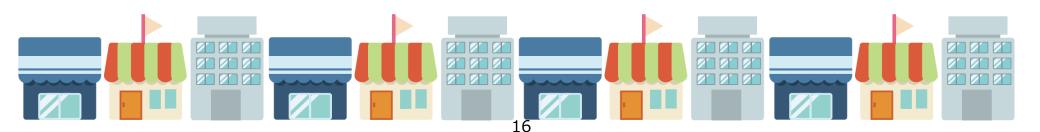
- ・空き家・空き店舗の改修を、協働で実施
- →改修が済んだ物件は、希望者に率先して利活用していくことで、双方に利益がある環境を作っていきたい。



4. 高校生に期待すること

③チャレンジショップの体験

- ·「高校生が中心となって運営するチャレンジショップ」 が体験できる環境づくり。
- →経験を通じて中野市への愛着を持っていただきたい。



4. 高校生に期待すること

4 S D G s を通じた地域のつながり強化



















- ・中野西高等学校で現在行っているゴミを拾いながら 市内のポイントを巡る「ゴミ拾いオリエンテーション」 を全市的に拡大。
- →SDGsを通じて地域の現状・観光施設・名産を 知っていただく機会に発展していく事ができれば。



















中野総合学科新校(仮称)再編実施計画懇話会資料



2022.9.5 (山ノ内町)

目次

- 山ノ内町の概要 面積、土地利用 人口
- 就業人口、産業構造 特徴:農業 観光
- 志賀高原ユネスコエコパーク
- ・山ノ内町のESD

(ESD: Education for Sustainable Development 持続可能な開発のための教育)

- ・高校との連携
- 進学・通学状況 (新校への課題・期待)
- ・高校生への期待

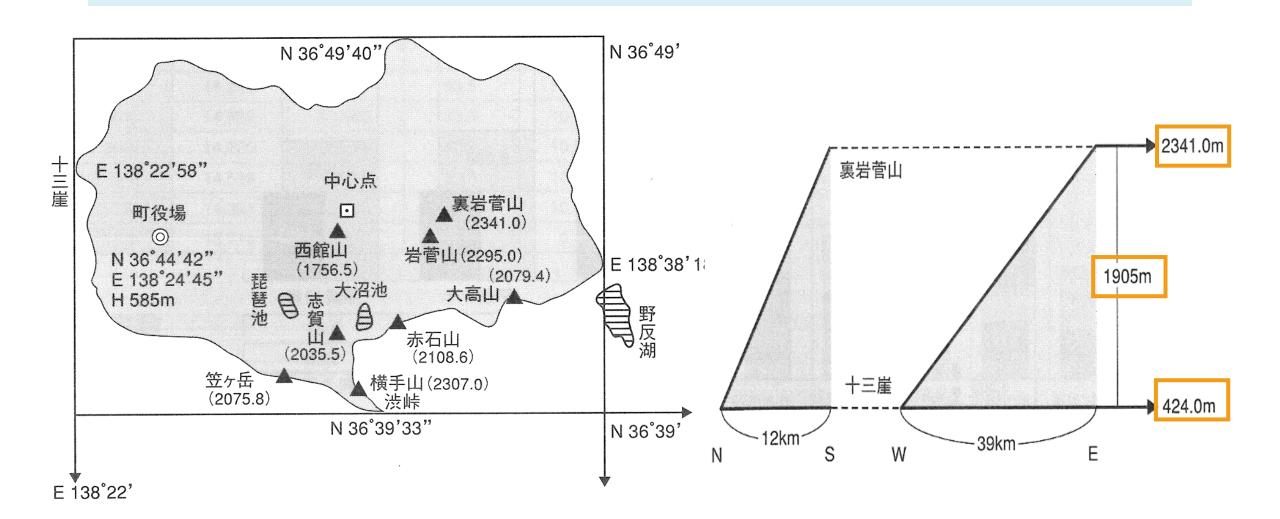
山ノ内町の概況

面積 · 土地利用

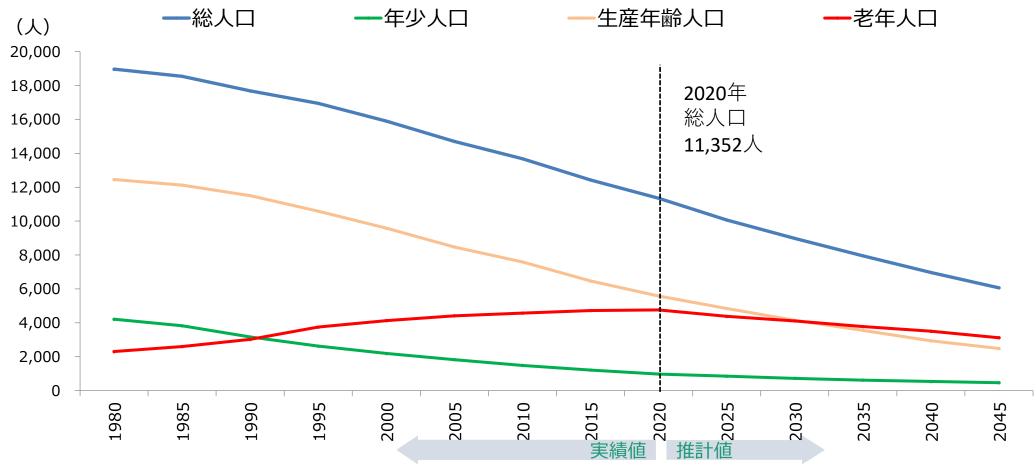
	面積	ha	割合 %	(参考) 長野県全体
町全体		26,590	100.0	100.0
森林		23,452	88.2	78.7
農地		1,025	3.9	8.2
宅地		332	1.2	3.9
国立公園 (再掲)		18,177	68.4	12.6

出典:山ノ内町第4次国土利用計画、長野県第5次国土利用計画、環境省

形状 広がり~水平方向 垂直方向

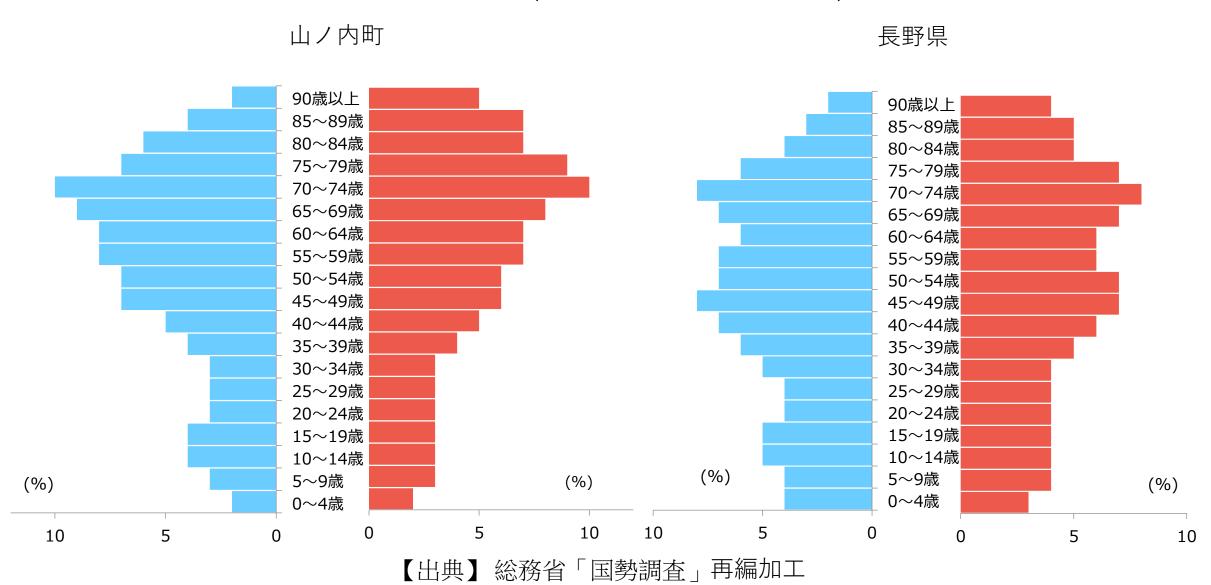


人口

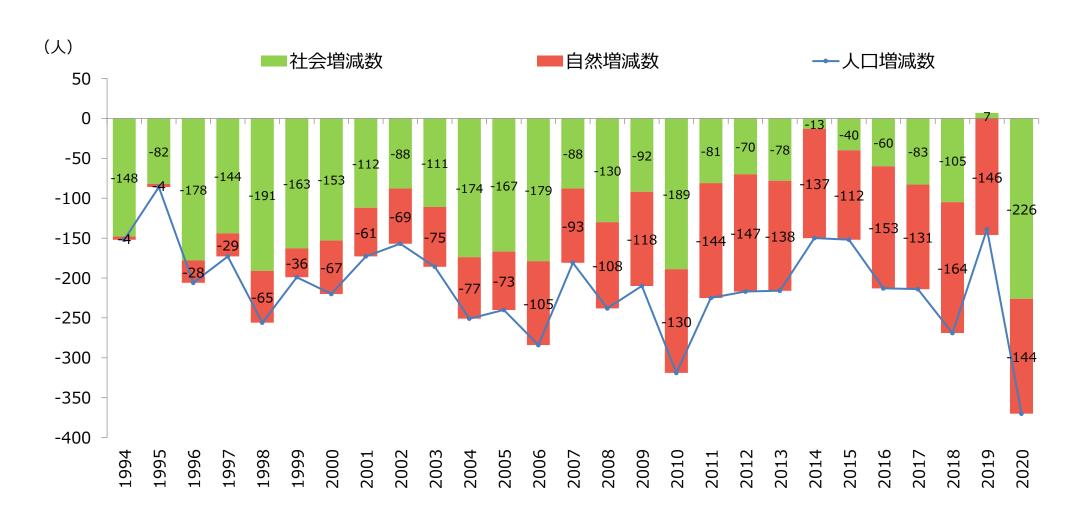


出典】総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」 【注記】2025年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータ(平成30年3月公表)に基づく推計値。

人口ピラミッド (2020年人口)

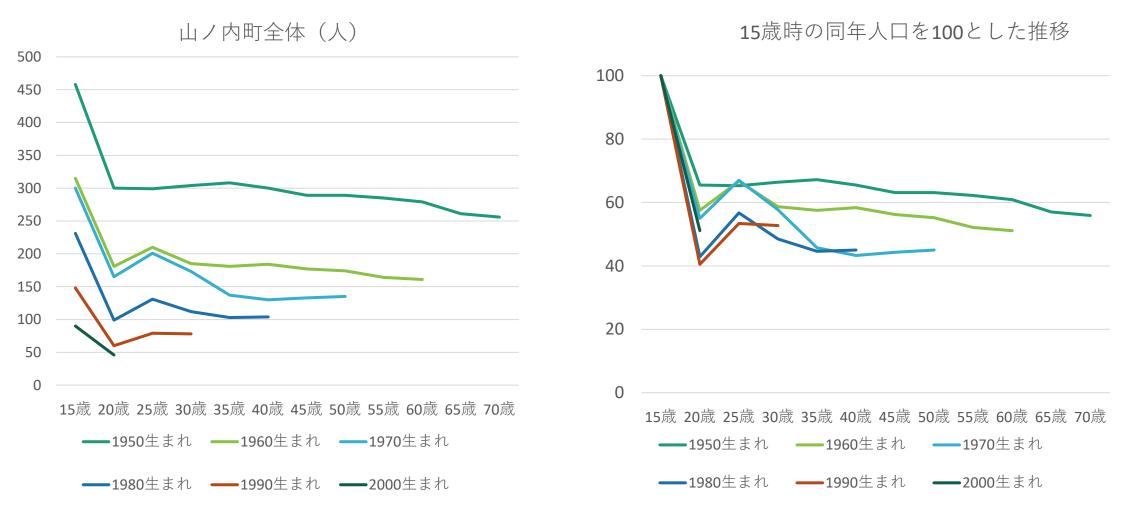


自然増減・社会増減の推移



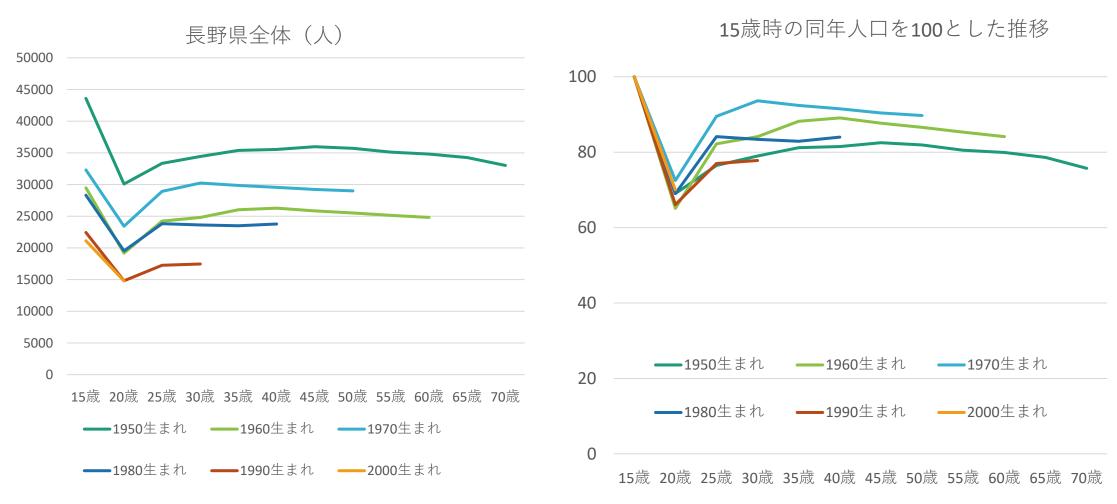
同年代の人口推移

(○歳の時に同年は何人だったか 転出・Uターン等)



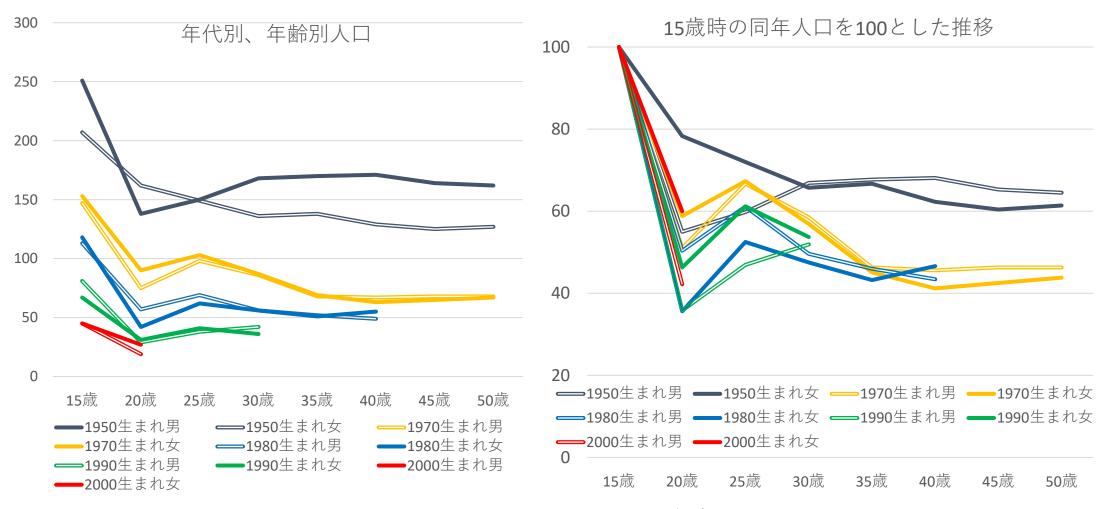
【出典】総務省「国勢調査」再編加工

同年代の人口推移(長野県全体)



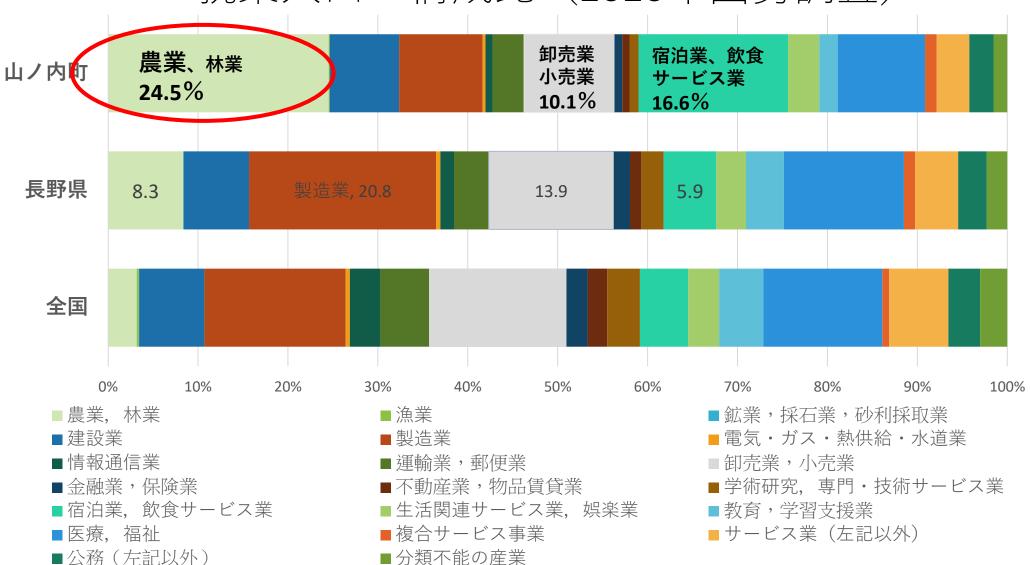
【出典】総務省「国勢調査」再編加工

同年代の人口推移 (男女別)

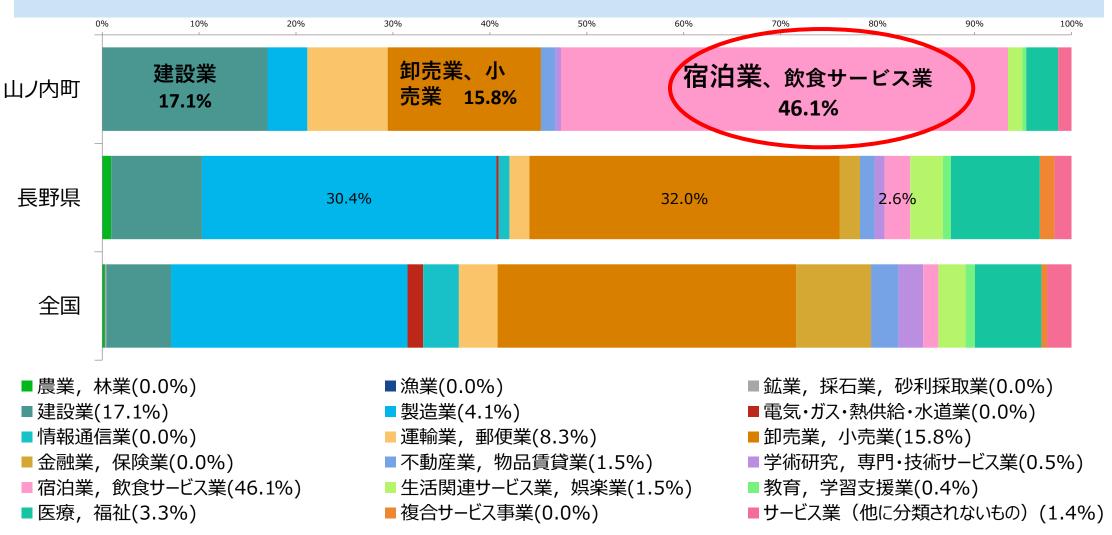


【出典】総務省「国勢調査」再編加工

就業人口の構成比(2020年国勢調査)



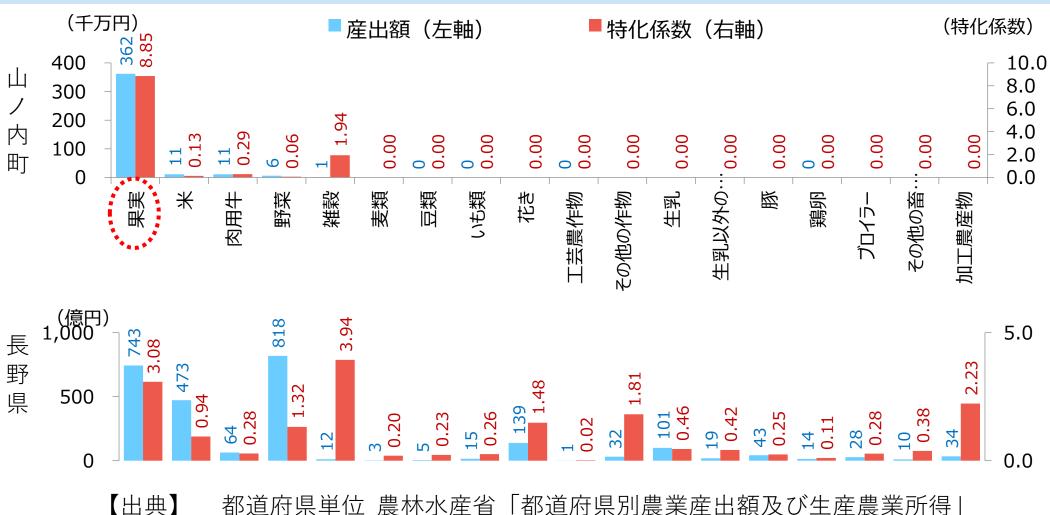
產業構造(全產業売上高 2016年)



【出典】総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」再編加工

【注記】 <u>個人の農業は含まれていない。</u>

農業(品目別農業生産額 2019年 市町村分は推計)



【出典】 都道府県単位 農林水産省「都道府県別農業産出額及び生産農業所得」 市区町村単位 農林水産省「市町村別農業産出額(推計)」

農と食





農と食



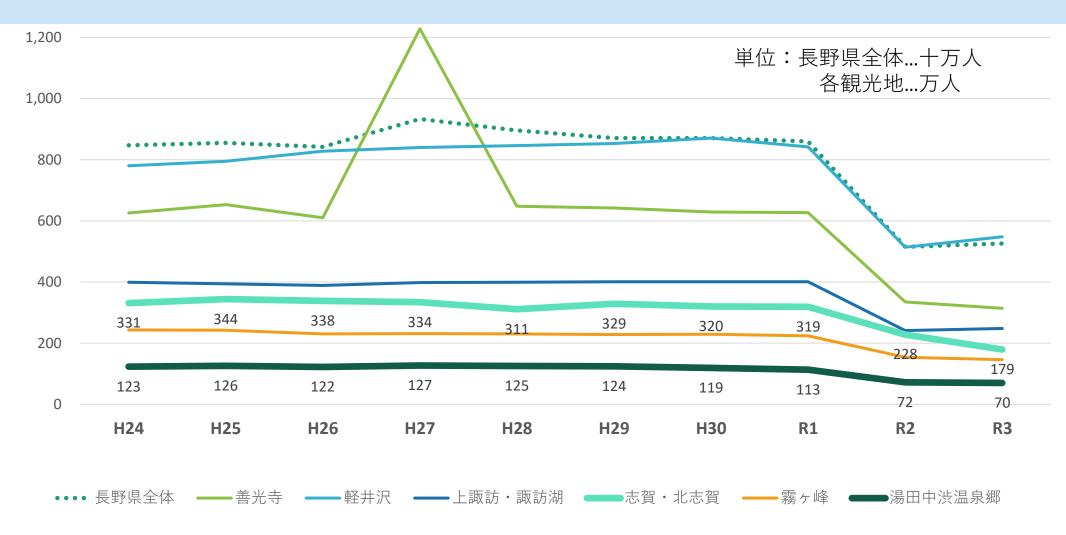


農と食



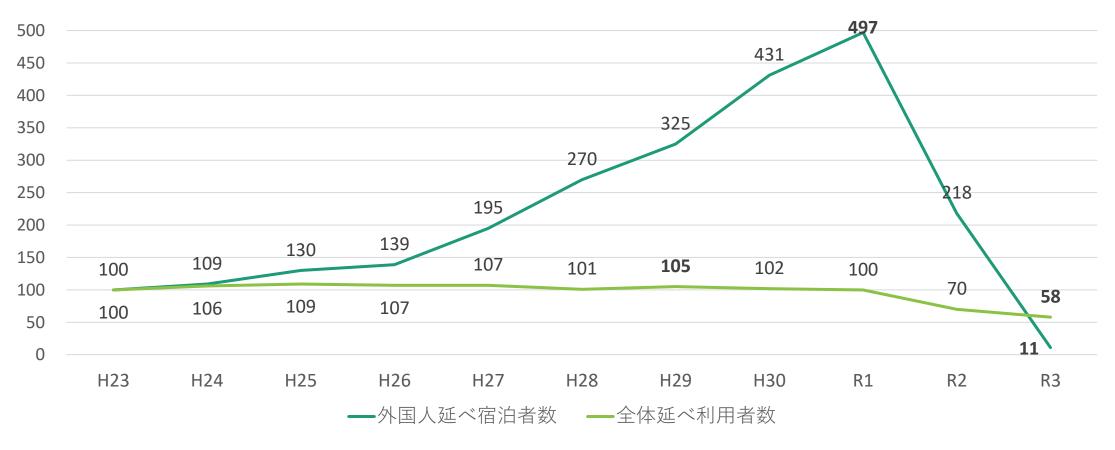


観光地利用者数(令和3年長野県上位5観光地・湯田中渋温泉郷)



出典:観光地利用者統計調査(長野県)再編加工

延べ利用者数全体(宿泊、日帰り含む)・外国人延べ宿 泊者数の変動:H23を100とした推移



出典:観光地利用者統計調査(長野県)、外国人延べ宿泊者数調査(長野県)再編加工

観光「onsenガストロノミー」

~歩いて、食して、お風呂に浸かって~

















PR 志賀高原ヒルクライム2022





2022年9月11日(日)7時~12時

スタート 志賀高原サンバレー駐車場ゴール 渋峠

※国道292が通行止めになります

Biosphere Reserving

人と自然と



おこみん 山ノ内町公認志賀高原 観光PRキャラクター

窓賀高原ユネスコエコパークの取組



ユネスコエコパークとは

- 豊かな自然環境と保全しつつ利用してきた地域の伝統、文化、 産業が"人間と自然が共に暮らす社会"として国際的に認められ た地域
- 気候変動や生物多様性の喪失、地域資源の利用と保全のバランスを保つといった課題に対し、モデルとなることも期待
- 〇 登録地域 (2021年9月現在)

世界:131か国727地域

日本:10地域

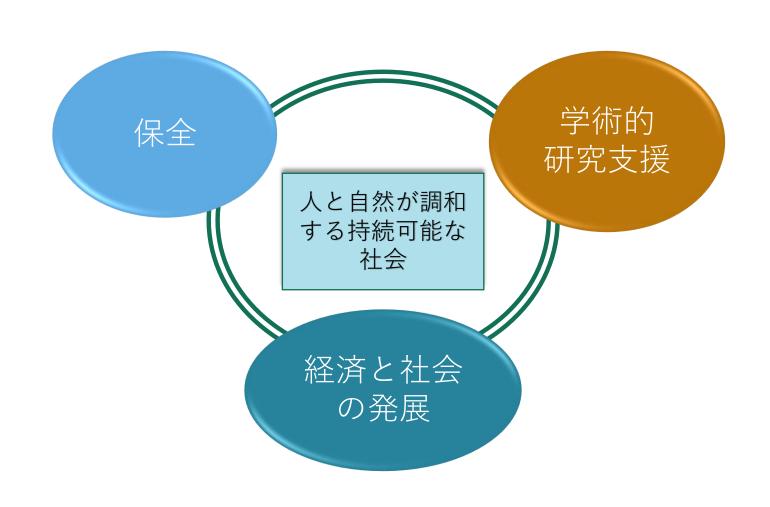
ユネスコエコパークの三つの機能

- 豊かな自然環境と保全しつつ利用してきた地域の伝統、文化、 産業が"人間と自然が共に暮らす社会"として国際的に認められ た地域
- 気候変動や生物多様性の喪失、地域資源の利用と保全のバランスを保つといった課題に対し、モデルとなることも期待
- 〇 登録地域 (2021年9月現在)

世界:131か国727地域

日本:10地域

ユネスコエコパークの目的と機能



<u>志賀高原ユネスコエコパークの概要</u>



<u>志賀高原ユネスコエコパーク</u> (2022年現在)

【構成市町村】 2 県 5 町村

長野県:山ノ内町、高山村

群馬県:中之条町、草津町、嬬恋村

【構成エリア】

上信越高原国立公園内の志賀高原を中心としたエリア

核心地域

<u>志賀山を中心とした、国立公園内に</u> おける特別保護地区

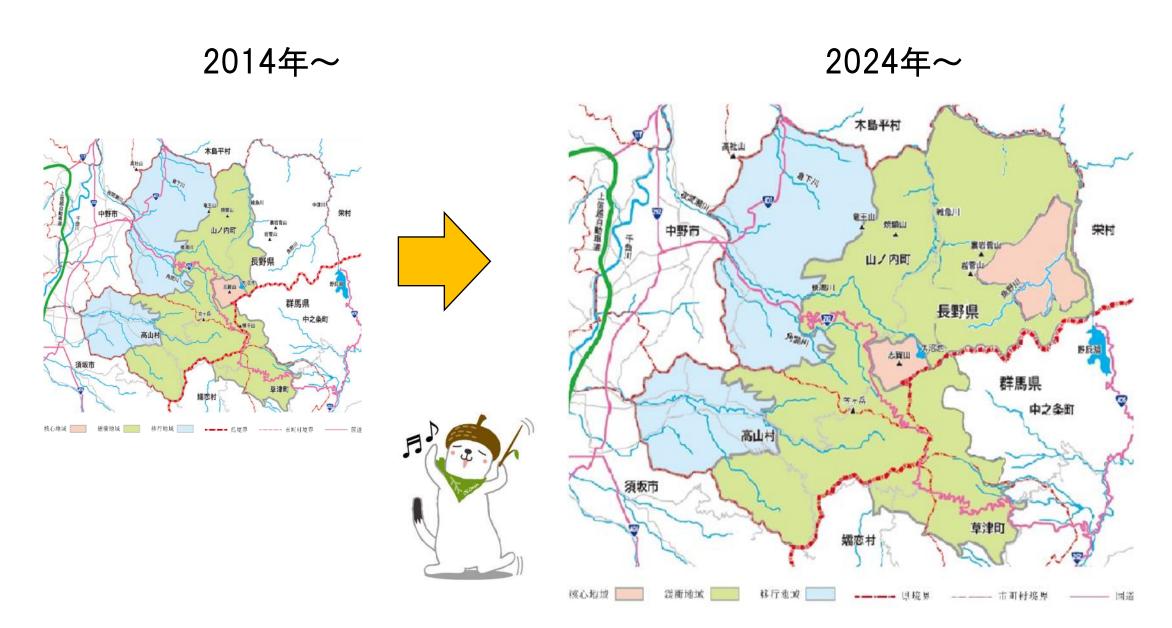
緩衝地域

国立公園内の特別地域及び普通地域

移行地域

<u>山ノ内町及び高山村の核心地域及び</u> 緩衝地域以外のほぼ全域

2024地域が拡大…山ノ内町は全域が対象(申請手続中)



目的と機能①「保全」

核心地域

大切に保護・保全される地域 志賀山を中心とした、国立公園内の特別保護地区





四十八池湿原と志賀山



裏志賀山から見た大沼池と赤石山

目的と機能②「学術的研究支援」

緩衝地域

学術的研究支援…自然を学び、楽しむ地域 国立公園内の特別地域及び普通地域





地獄谷野猿公苑



熊の湯スキー場

目的と機能③「経済と社会の発展」

移行地域

自然と調和した地域・経済の発展を進める地域

核心地域・緩衝地域以外のほぼ全域





渋温泉街(山ノ内町)



扇状地に広がる果樹園(高山村)

保全機能に係る活動

OABMORI「いのちを守る森づくり」





○湿地帯再生のための環境整備





学術的研究支援に係る活動

〇志賀高原ユネスコエコパーク環境学習プログラム ユネスコエコパークをESDの実践の場として活用



づくり



○ユネスコスクールでの活動地域の自然や資源を、学び、守っていく意識の醸成子どもたちが地域に住み続けたいと思う環境



地域と社会の発展に係る活動①

〇観光産業への活用

・エコツーリズムの推進 (豊かな自然、文化財の活用)



雄大な自然を活か したトレッキング



昔ながらの里山の景観(須賀川地区)



伝統文化や民芸 の活用

地域と社会の発展に係る活動②

〇農業への活用

・ 自然環境を活かした農産物の生産



果樹栽培

ブランド米 『雪白舞』

〇伝統文化の活用

・伝統工芸品の継承と活用

竹細工



サバタケ



山ノ内町のまち(郷土)づくり

- 《第6次山ノ内町総合計画》
- ~未来に羽ばたく夢と希望のある健康な郷土~
- ・基本目標 1 (産業、交流、移住定住) ひとがつなぐ、魅力あふれる産業と交流の郷土
 - **◇人がつなぐ観光**のまちづくり
 - **◇人がつなぐ産業**のまちづくり
- ・基本目標2(保健医療服福祉) いききと暮らす、元気が満ちる健康な郷土

第6次山ノ内町総合計画基本目標

- ・基本目標3 (教育・文化・スポーツ) 未来に羽ばたく、豊かな文化と学びの郷土
- ・基本目標 4 (都市基盤・自然環境・生活環境・防災) 自然と生きる、暮らしの希望を叶える安全 な郷土
- ・基本目標5 (協働・行財政・人権) みんなが活躍する、絆の力で地域が活きる郷土

施策の展開

まち

ひとがつなぐ、魅力あふれる産業と交流の郷土

1 ひとがつなぐ観光の郷土づくり

1 観 光

- (1) ユネスコエコパークの特色を活かした観光地づくり
- (2) 国際的な観光地づくり
- (3)魅力的な観光地づくり
- (4) おもてなしの観光地づくり
- (5) 誘客プロモーション活動の積極的展開

【主な取組み】

- ■連携によるユネスコエコパークの活用
- ■外国人観光客の受入体制整備
- ■観光資源の発掘と活用
- ■おもてなしの心を育む人づくり
- ■プロモーション活動の強化 など

施策の展開

2 ひとがつながる産業の郷土づくり

1 農業

- (1)農産物の高付加価値化
- (2)経営体制の充実
- (3) 生産基盤整備の推進



【主な取組み】

- ■地域特性を活かしたブランド化の促進
- ■多様な担い手の育成・確保
- ■農業生産基盤の整備・保全 など

3 商工業

- (1) 持続可能な経営基盤の強化
- (2) 賑わい創出のための小売業の振興
- (3) 生業となる伝統産業の振興

【主な取組み】

- ■商工業等振興の推進
- ■特色を活かした地域づくりの促進
- ■地場産品の販路拡大 など

2 林 業

- (1) 森林の整備・保全
- (2)森林資源の活用
- (3) 有害鳥獸対策



【主な取組み】

- ■森林の健全な育成
- ■森林空間の活用
- ■捕獲対策の推進 など

4 雇用・就労対策

- (1) 就業環境の充実
- (2) 勤労者福祉の充実



【主な取組み】

- ■就業支援体制の充実
- ■多様な起業支援の強化 など

3 ひとをつなげる交流の郷土づくり

- 1 都市・国際交流
- (1) 都市交流の促進
- (2)関係人口の獲得
- (3) 多様な国際交流の促進



【主な取組み】

- ■友好都市との交流の促進
- ■ふるさと納税返礼品の拡充
- ■国際友好都市との交流 など

2 移住定住

- (1) 支援体制の充実
- (2)居住環境の確保
- (3) シティプロモーションの推進



【主な取組み】

- ■移住定住推進体制の充実
- ■空き家バンク事業の推進
- ■戦略的な移住推進 など

主な指標

外国人延宿泊者数

130,000人泊 102,678人泊 (令和元年) (令和7年)

観光地利用者統計における延利用者数

4, 318, 800人 (会和元年) (会和7年) (令和元年)

(令和7年)

町公式 SNS のフォロワー数

10,000件 (令和7年) 4,935件 (令和元年)

新規就農者数(5年間累計)

59名 (令和元年)

60名 (令和7年)

空き店舗利活用による起業者数 (累計)

24件 19件 (令和7年) (令和元年)

テレワークオフィスの開設数

1か所 (令和元年)

5か所 (令和7年)

ふるさと納税者延べ人数

5,376人 6,000人 (余和7年) (令和元年) (令和7年)

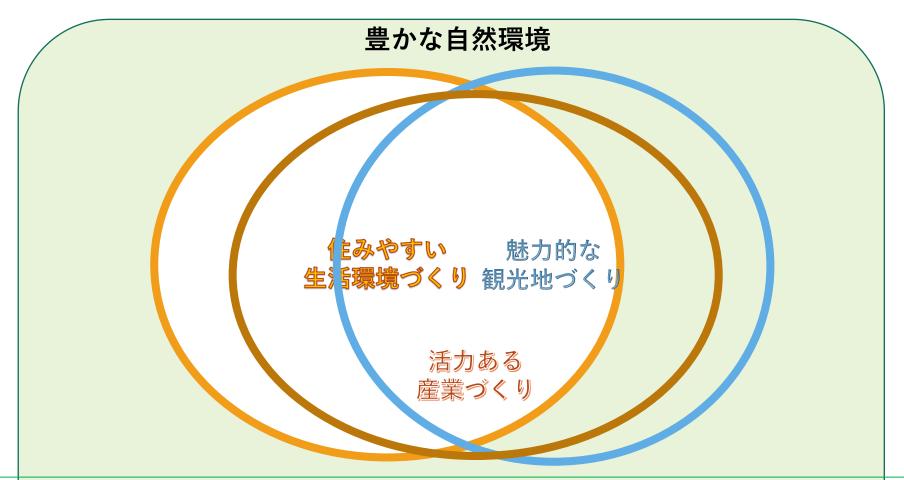
空き家バンクマッチング件数

(令和元年)

5件 (各年度)

特徴①

生活環境×観光・産業



豊かな自然環境を保全・活用しながら「住みやすい生活環境・魅力的な観光地・活力ある産業づくり」 を、互いに相乗効果と良い関係性を持たせながら進める。

地域・まちづくり×教育

豊かな自然環境

課題を見つけ、考える。コミュニケーションをとる。発表する。Etc...

とみやすい 魅力的な 生活環境づくり 観光地づくり

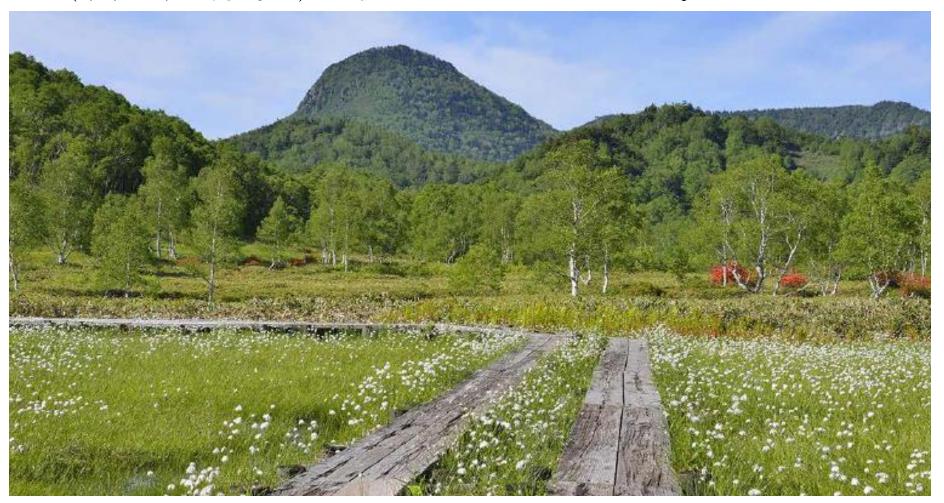
> 活力ある 産業づくり

豊かな自然環境、まちづくりを題材に、力を育む教育の実践。

- **⇒ ◇持続可能な社会の担い手に ◇地域への還元**

山ノ内町ESDの取組

※ESDに関しては、山ノ内町教育委員会小林妙子氏(本懇談会委員)作成資料 (令和3年12月時点)を使わせていただきました。



1980年 志賀高原ユネスコエコパーク 2014年 移行地域追加、緩衝地域の拡張

→現在の「志賀高原ユネスコエコパーク」へ

3小学校(東・西・南)

1中学校(山ノ内中学校)



ユネスコスクール

各校でそれまでの活動をESDの視点で 再構築する。



地域や自然を知る活動

• 地域探検 遠足

・りんご栽培 米づくり 農業体験

• 志賀高原学習

ABMORI (植樹活動)

・スキー教室

など





- ・山ノ内町子ども議会
- ・山ノ内町PR活動
- ・中学生が夢見る町づくり討論会 など

山ノ内町のESD(持続可能な発展のための教育)



ユネスコスクール

活動主体・ステークホルダー(ESDコンソーシアム・行政・企業・地域住民など)



SDGs の達成

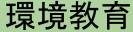








ESD の構成概念(価値観)



· 志賀高原ユネスコエコパーク

環境を守り、活用する

作み続けられる まちづくりを



ふるさと学習

- ・ふるさと意識の醸成
- ・地域を知る学習
- 子ども目線での、よさ と課題











多様性

相互性

有限性

公平性

連携性

VI 責任性



地域課題の解決・ 地域への働きかけ

- 地域と共に考え・議論する
- できることを見つけ行動化
- 地域に教わり、地域に貢献



ESD で重視する能力・態度

批判的に考える力

未来像を予測し、計画を立てる力

多面的、総合的に考える力

コミニュケーションを行う力

他者と協力する態度

つながりを尊重する態度

進んで参加する態度

SUSTAINABLE GCALS DEVELOPMENT GCALS





00



111













@

∢⊕►

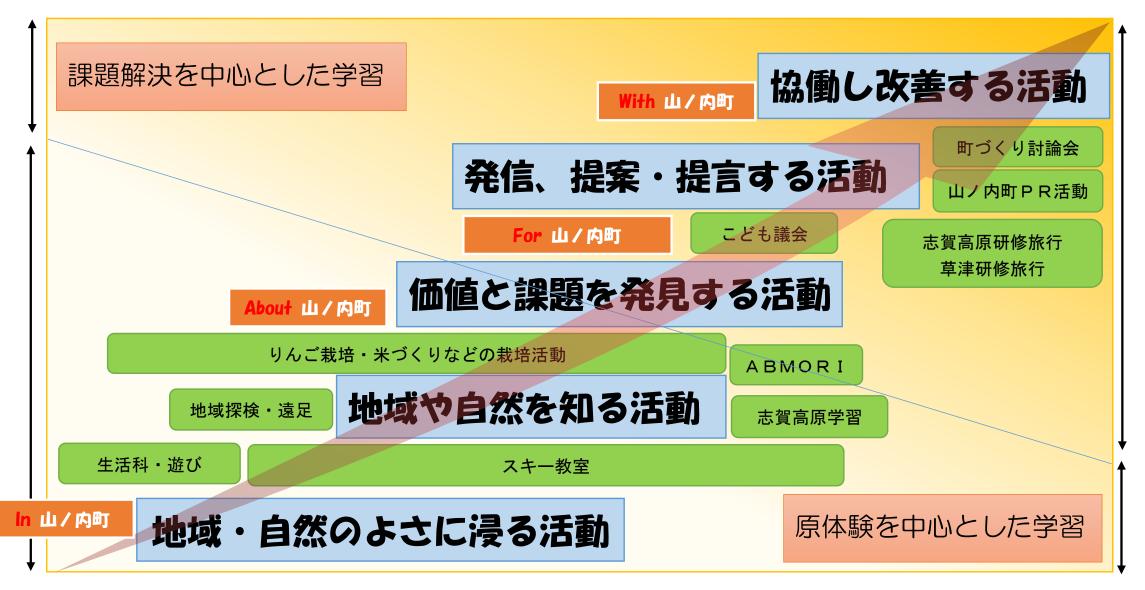








山ノ内町のESD ~小中学校におけるESDの段階~



小1

各校の実践を交流しましょう! 情報交換しましょう!

学校間共有フォルダに保存していつでも見られるように

- ESDカレンダー・実践報告書
- ・写真や資料 など





教育委員会から学校へ

・ESD通信(教職員向け)を作成 各校へ配布しよう

E S D通信

中学生が夢見るまちづくり討論会

中学3年生 ESD活動のまとめ

- <目的> 町の未来を構想していくことのできる 生徒の育成
- <学習問題> 町の未来を構想し、発信・提案しよう!







E S D通信

やまのうちESD交流会

今年度から オンライン交流

<目的>・自分たちの住む町への関心を高め、 郷土を愛する心を育てる。

・各校の活動を知り意見交換を通して交流する。









山ノ内町ESDの取組

これからの ~4 校の実践交流・情報共有をもとに~

◇山ノ内町の特色を生かした 山ノ内町ならではのESDを探る

◇小中のつながりと深まり(9年間)

◇3小学校の統合に向けて...

保護者・地域の方の理解を

ABMORI 【自然環境×教育×観光】













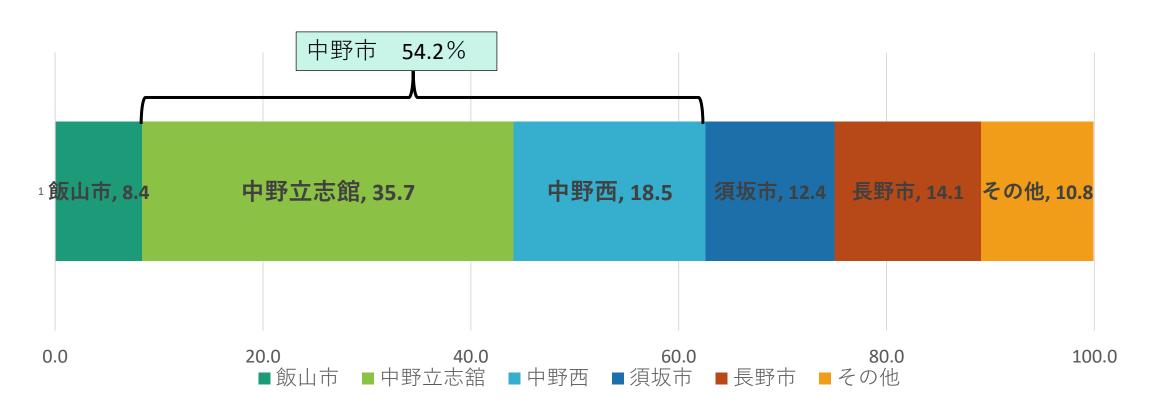


高校との連携

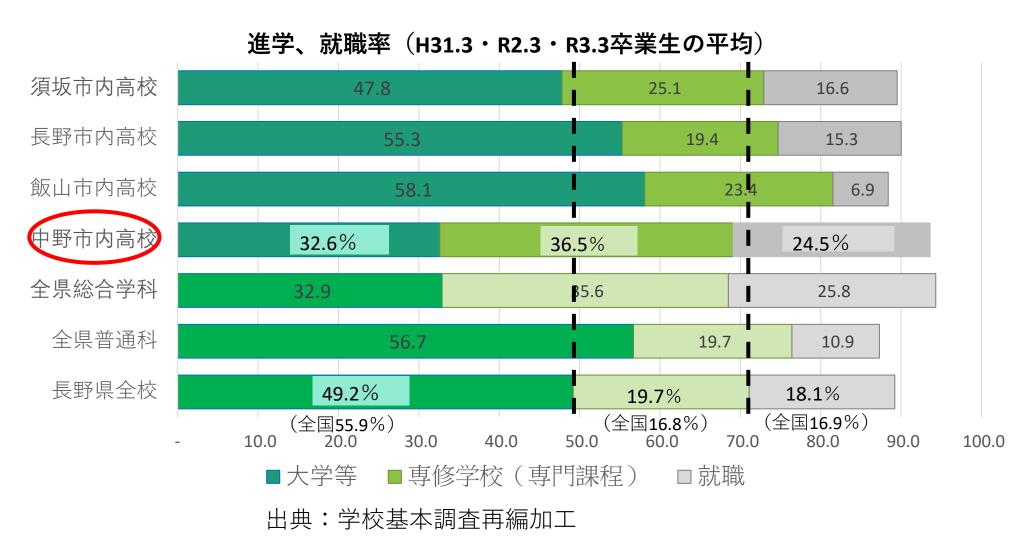
- ◇課題探求型授業のフィールド
 - ・山ノ内町のESD教育の土壌を活かす
 - ・ユネスコエコパークの視点
 - ・地域課題、産業や福祉等の地域課題をテーマとした授業に協力。(地域にとっても有意義=地域づくりの協働)
- ◇インターンシップ
 - ・観光など特徴的な産業への従事体験

山ノ内の進学・通学先の状況

高校進学先割合(R2.3・R3.3・R4.3卒の加重平均) 単位:%

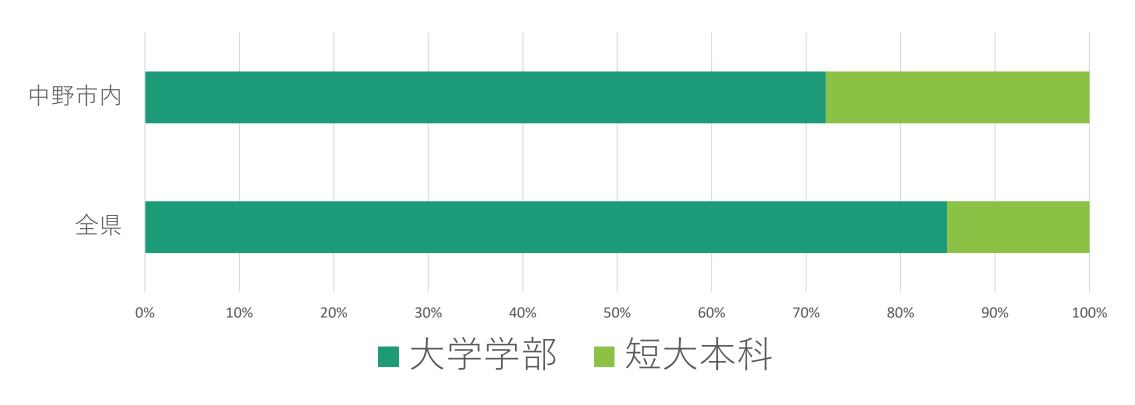


進学・就職率の状況(全県、学科、所在地別)



大学等の内訳

大学・短大の割合



通学時間 ~家を出てから8:30までの時間~

《個ライギ》

《19リス <i>は》</i> 	家	湯田中駅	最寄り駅	学校		家を出てから
中野立志館 中野西 (車なら	7:28 7:28 8:00		7:59 7:59	8:07 8:07 8:20	8 時 30 分	1時間 1時間 30分)
飯山 須坂 長野西	7:00 7:00 6:31		8:13 7:51 7:45	8:22 8:05 8:04		1時間30分 1時間30分 2時間

(家から駅まで15分とした場合)

通学状況から見た新校への課題・期待

・進路希望のバランスを考慮した高校に

高校生への期待

将来を歩んでいくための、また、できれば夢を見つけ、その実現に役立つ学びを。

• この地域で暮らし、活躍する自分を思い描いてみて、将来を考 えるときに選択肢の一つに。

• 充実した、良い3年間を過ごしてください。

ご清聴ありがとうございました。





中野総合学科新高再編実施計画

懇話会への提言

令和4年9月5日

信州中野商工会議所 議員 総務副委員長 藏谷 伸太郎

- ▶ 信州中野商工会議所について
- ▶ 中野市の産業について
- ▶ 現在の企業と高校生の関わりについて
- ▶ 高校生に期待すること
- ▶ 新校との連携について

信州中野商工会議所について

~令和2年10月25日 創立70周年~

≡ 沿 革 ≡

▶ 設 立 昭和25年10月20日

▶経 過 平成18年12月 1日 旧豊田村商工会との組織統合平成25年 7月 1日 信州中野商工会議所へ 名称変更令和 2年12月 1日 新会館へ移転

活動地区中野市全域

信州中野商工会議所について

~地域になくてはならない商工会議所として~

商工会議所の目的

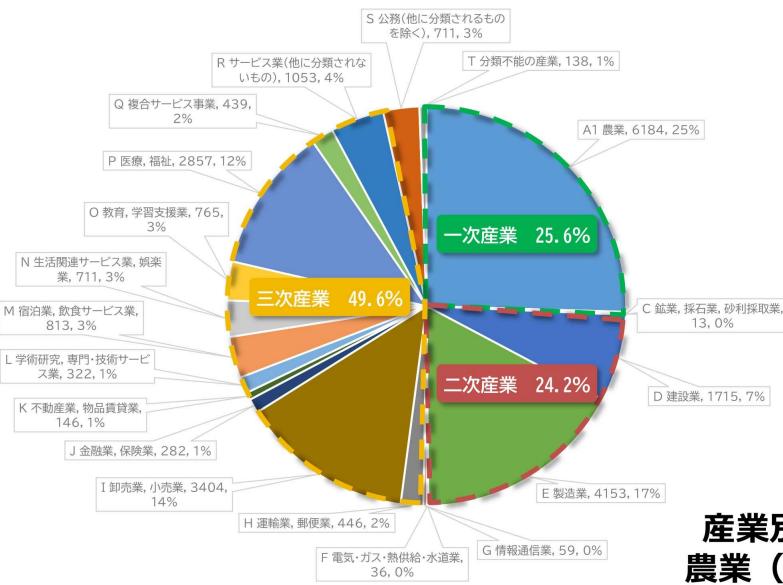
地域内における商工業者の共同社会を基盤とし、商工業の総合的な改善発達を図り、 兼ねて社会一般の福祉の増進に資し、もってわが国商工業の発展に寄与することを目 的とし、中野市の地域の総合経済団体として事業を行っています。

- ▶ 代表者 会頭 山田彰一
- ▶ 役員 会頭1名、副会頭3名、専務理事1名、監事3名、
- ▶ 議員 常議員21名、議員46名 合計67名
- ▶ 役員議員総勢 75名
- ▶ 役員議員 3年を1任期として役員・議員選挙選任により決める。
 - ※ 令和4年11月1日から新たな任期が始まります。

会員数919名(令和4年7月1日現在)

商業関連 …231 建設業関連 …210 製造業関連 …108 法務・金融関連 …41 観光・交通業関連 …99 情報生活関連サービス業関連…230

図表:中野市内の産業別就業者人口



産業分類	就業人口	就業人口
性未 万 規	(人)	割合
A農業	6,184	25.5%
A2林業	44	0.2%
B 漁業	0	0.0%
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	13	0.1%
D 建設業	1,715	7.1%
E製造業	4,153	17.1%
F電気・ガス・熱供給・水道業	36	0.1%
G 情報通信業	59	0.2%
H 運輸業, 郵便業	446	1.8%
I 卸売業, 小売業	3,404	14.0%
J 金融業, 保険業	282	1.2%
K 不動産業, 物品賃貸業	146	0.6%
L 学術研究,専門・技術サービス業	322	1.3%
M 宿泊業, 飲食サービス業	813	3.3%
N 生活関連サービス業, 娯楽業	711	2.9%
O 教育, 学習支援業	765	3.1%
P 医療, 福祉	2,857	11.8%
Q 複合サービス事業	439	1.8%
R サービス業(他に分類されないもの)	1,053	4.3%
S 公務(他に分類されるものを除く)	711	2.9%
T分類不能の産業	138	0.6%
合計	24,291	100.0%

出典:総務省「平成27年国勢調査」

産業別就業者人口(大分類)をみると、 農業(6,184人)が最も多く、次いで、 製造業(4,153人)、卸売業・小売業 (3,404人)となっています。

中野市の産業について

~統計でみる商工業~ 中野市田より

商業統計調査

年	事業所数		従業者数		年間商品出荷額 (万円)		
	卸売業	小売業	卸売業	小売業	卸売業	小売業	
H19.6.1	9 9	5 4 4	6 4 8	3, 467	2, 463, 203	5,824,694	
H26.7.1	8 0	3 5 6	5 1 6	2,906	1, 856, 400	5, 915, 500	
H28.6.1	8 7	4 0 0	6 3 2	2, 574	2, 540, 600	5, 179, 500	

工業統計調査 製造品出荷額の推移

年	事業所数	従業者数(4人以上)	製造品出荷額 (万円)
平成28年	107	4, 330	9, 973, 509
平成29年	100	4, 340	10,717,085
平成30年	103	4, 476	11, 357, 835
令和 元年	9 7	4, 541	11, 598, 301
令和 2年	9 5	4,672	11, 131, 592

令和2年事業所数別、従業者数 及び製造品出荷額の上位5業種

業種		事業所数	従業者数	製造品出荷額(万円)	
	総数	9 5	4,672	11, 131, 592	
上位5業種	食 料	1 9	4 7 0	1, 255, 589	
	プラスチック	1 1	3 6 1	438, 136	
	金属	7	2 2 8	259, 125	
	業務用機械	6	6 2 3	1, 130, 350	
	電 子	6	2,023	6, 170, 984	
飲	料ほか14業種	4 6	967	1,877,408	

~ボランティア活動への参画 ① ~



中野西高等学校生徒の皆さんと丸山珈琲さんとコラボレーションして中西カフェで2018年2019年と信州中野おごっそフェアに出展頂きました。



商工会議所と高校生との関わり

~ボランティア活動への参画







左) 2014年 下) 2015年

中野立志館高等学校生徒 中野陣屋前公園広場にイルミネーションの点灯 事業に合わせ、小学生とともにランプシェード を製作し、会場等に添えた



インターンシップの受け入れ



中野立志館高校、下高井農林高校のインターンシップ



インターンシップの受け入れ



中野立志館高校、下高井農林高校のインターンシップ



定期演奏会への支援

第7回定期演奏会

中野立志館高校吹奏楽部

6月7日(日) 開場PM1:30 開演PM2:00

36th

REGULAR CONCERT

中野西高等学校ウィンドアンサンブル

中野西高等学校生徒会 中野西高校ウィンドアンサンブルOB会 長野県高等学校文化連盟吹奏楽部会





第36回定期演奏会

2022年6月12日(日) 13:30 開演 中野市豊田文化センター

長野県高等学校文化連盟吹奏楽部会

第36回定期演奏会

誠実なる施工をもって地域の発展に寄与する



URL http://www.nakanodoken.co.jp/

遠近・多少を問わずお伺いします



中野市中央2丁目4-6

TEL: 0269-26-3024

市川内科医院

中野市三好町1-2-10 電話(0269)22-3366

CONOMI



TEL0269-23-2380 / FAX0269-23-2387

自然の味を大切にする

中野市中野1583 **☎**0269-22-7253 **☎**0269-22-2513

中野市三好町 1-947-8

TEL0269-26-7070 音楽教室生徒募集中!



㈱竹内農機·自動車部

〒383-0015 中野市吉田2-6 27(0269)26-2441代)

後援:中野西高等学校生徒会 中野西高等学校ウインドアンサンブルOB会

高校生に望むこと

- ▶ 全国的に人口が減少し少子高齢化が進んでいます。その為どの産業も人手の確保が難しい状況になっています。
- ▶ また新型コロナウイルス感染拡大やロシヤとウクライナの戦争で社会経済が混乱し先行きが不透明な状況が続いておりますが、高校生の皆さんには、まずはしっかりと勉強をして頂いて様々な知識を身に着けて頂きたい。そして様々なチャレンジをしながらコミュニケーション能力や根気よくやり抜く力を養って頂きたい。
- ▶ 将来は中野市に就職して頂いてこの地域を一緒になって更に良くしていってくれる事に期待しています。

新校との連携について

- ▶ 今後は、市内企業での合同会社説明会を開催して、会社の事、仕事内容に興味を持って 頂き就職に繋げていきたい。
- ▶ 体験学習の機会を増やしながら情報交換していきたい。(インターンシップ、デュアルシステム等)
- ▶ 引き続き地域のイベント等へのボランティア参加通じて連携していきたい。
- ▶ 各社企業では即戦力を求めている会社もあります。総合学科にはIT、電気、土木、建築は必要であると考えています。
- 進学に特化したクラスがあっても良いのではないか。(専門学校や大学での知識が必要な 企業もあります。)
- 会社では人付き合いが大切です。総合学科では、コミュニケーション能力を高めてもらい たい。